

(参 考)

大阪府がん診療連携協議会（会長 堀正二大阪府立成人病センター総長）

大阪府下の都道府県がん診療連携拠点病院（府立成人病センター）及び 10 の地域連携拠点病院並びに府内の 5 つの大学付属病院、大阪府健康福祉部により構成される協議会で、府下のがん診療連携等についての協議・各種研修計画の策定・実施等を行っている。

（参加施設等）

大阪府立成人病センター	東大阪市立総合病院
市立豊中病院	大阪市立総合医療センター
高槻赤十字病院	大阪医科大学附属病院
星ヶ丘厚生年金病院	近畿大学医学部附属病院
市立岸和田市民病院	大阪大学医学部附属病院
大阪労災病院	関西医科大学附属枚方病院
大阪赤十字病院	大阪市立大学医学部附属病院
大阪府立急性期・総合医療センター	大阪府健康福祉部
大阪南医療センター	

（地域連携クリティカルパス部会疾患別検討班）

- 肺がん班（班長：東山聖彦 大阪府立成人病センター呼吸器外科主任部長）
- 胃がん班（班長：古河 洋 市立堺病院院長）
- 大腸がん班（班長：小切匡史 市立岸和田市民病院副院長）
- 乳がん班（班長：小川佳成 大阪市立総合医療センター乳腺外科部長）
- 前立腺がん班（班長：今津哲央 市立豊中病院泌尿器科医長）

地域連携クリティカルパス

がん診療連携拠点病院と地域の医療機関等が作成する診療役割分担表、共同診療計画表及び患者用診療計画表から構成されるがん患者に対する診療の全体像を体系化した表をいう。

がん対策基本法に基づくがん対策推進計画並びに厚生労働省の定めた「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針（平成 20 年 3 月 1 日各都道府県知事 殿厚生労働省健康局長通知）」において、地域がん診療連携拠点病院の指定要件として 我が国に多いがん（肺がん、胃がん、大腸がん、肝がん、乳がん）について、クリティカルパスを整備することが定められている。

大阪府がん診療連携拠点病院関係組織図

大阪府がん診療連携協議会

(平成19年7月6日設置 医師、関係職種等により構成)

参加団体	都道府県がん診療連携拠点病院	1
	地域がん診療連携拠点病院	10
	大学附属病院	5
	大阪府健康福祉部健康づくり課	1
事務局	成人病センター医事グループ	

地域連携クリティカルパス部会

(平成20年4月23日設置 医師等により構成)

事務局 成人病センター医事グループ

肺がん検討班

(幹事施設：高槻赤十字病院、府立急性期・総合医療センター)

胃がん検討班

(幹事施設：東大阪市立総合病院、星ヶ丘厚生年金病院)

大腸がん検討班

(幹事施設：市立岸和田市民病院、大阪赤十字病院)

乳がん検討班

(幹事施設：大阪南医療センター、大阪市立総合医療センター)

前立腺がん検討班

(幹事施設：市立豊中病院、大阪労災病院)

相談支援部会

(平成19年7月29日設置。ケースワーカー等により構成)

事務局 成人病センター医事グループがん相談支援センター

がん登録部会

(平成20年8月20日設置。医師、事務職員等により構成)

事務局 成人病センター調査部・医事グループ

緩和ケア部会

(21年2月10日設置予定。医師、ケースワーカー等により構成)

事務局 成人病センター医事グループ